

## 日本薬剤師会研修プラットフォームにおける ICT 研修プログラムの提供開始について

平素より本会会務にご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

日本薬剤師会では厚生労働省「令和3年度薬剤師の資質向上に向けた研修に係る調査・検討事業（ICTを活用した業務等に係る薬剤師の資質向上）」の実施を契機に、ICTを活用した薬剤師業務の資質向上等を目的とした研修プログラム（以下、「ICT研修プログラム」）（eラーニング形式）を作成するとともに、薬剤師の研修プラットフォームを構築したところであり、このうち、研修プラットフォームの試行運用開始したところです。

今般、日本薬剤師会が作成したICT研修プログラム（eラーニング形式）を、研修プラットフォームを通じて提供を開始いたしましたので、お知らせいたします。

### 【令和3年度厚労省ICT事業】ICT研修プログラム

研修情報：本ICT研修プログラムは、厚生労働省並びに（一社）保健医療福祉情報システム工業会様のご協力のもと、厚生労働省「令和3年度（令和2年度からの繰越分）薬剤師の資質向上に向けた研修に係る調査・検討事業（ICTを活用した業務等に係る薬剤師の資質向上）」により作成しました。講師の所属・役職等は、令和4年4月現在のものです。

#### 【総論1】薬剤師を取り巻く今後のICT化について（約11分）

（公社）日本薬剤師会 田尻 泰典

<内容>現在、医療におけるICT化に関しては、データヘルス集中改革プラン等に基づきオンライン資格確認が稼働し、本基盤の活用により、今後、薬剤師業務に深く関連する薬剤情報等の閲覧、電子処方箋の導入、電子版お薬手帳とのデータ連携等が順次進められている。これらのテーマについて、全体像・相互の関係などについて概説する。

#### 【総論2】医療情報システムの安全管理について・前編（約38分）

#### 【総論2】医療情報システムの安全管理について・後編（約38分）

（一社）保健医療福祉情報システム工業会医療システム部会セキュリティ委員会委員長 茗原 秀幸 様

<内容>今後、薬局内におけるICT化を進めていく上で、医療情報システムの安全管理に関する基本的な考え方等を概説する。（前編：プライバシーとセキュリティ）（後編：国の要求事項と薬局での対応）

#### 【各論1】オンライン服薬指導について・前半（約35分）

（公社）日本薬剤師会常務理事 長津 雅則

#### 【各論1】オンライン服薬指導について・後半（約25分）

（公社）日本薬剤師会常務理事 渡邊 大記

<内容>オンライン服薬指導（薬剤情報等の確認を含む）に関して、「制度の概説、関係法規・通知」「患者情報の取扱いやセキュリティ上の観点等からの留意点」「薬剤師業務の質的向上や有効な活用方策」について解説する。（前半：制度と実務）（後半：オンライン服薬指導とセキュリティ）

#### 【各論2】オンライン資格確認について（約37分）

厚生労働省保険局保険データ企画室長 大竹 雄二 様

＜内容＞オンライン資格確認に関して、「被保険者資格の確認を行う基本機能とその実務上の取扱い」「薬剤師業務の質的向上や有効な活用方策(薬剤情報の閲覧に関しては、ソース(レセプト情報)の特性等を理解した上での活用)」「今後、活用されていく本基盤が持つ意味合い」について解説する。

【各論 3】電子処方箋について(システムの側面)(約 30 分)

厚生労働省大臣官房企画官(医薬・生活衛生局併任) 伊藤 建 様

【各論 3】電子処方箋について(薬局業務からの取扱い)(約 18 分)

(公社)日本薬剤師会常務理事 渡邊 大記

＜内容＞令和 5 年 1 月の運用開始に向け、現在準備・検討が進められている電子処方箋に関して、システムの側面、薬局業務からの取扱いの観点から解説する。

【各論 4】電子版お薬手帳について(約 15 分)

(公社)日本薬剤師会常務理事 豊見 敦

＜内容＞電子版お薬手帳に関して、「電子版お薬手帳の仕組み(各アプリと相互閲覧)」「紙のお薬手帳との違い」「患者情報の取扱いやセキュリティ上の観点等」「薬剤師業務の質的向上や有効な活用方策(今後の電子処方箋やマイナポータルとの連携、オンライン資格確認で提供される薬剤情報との違いや適切な使い分け等を含む。)」について解説する。

【各論 5】医療 ICT 化に対応していく薬局業務(約 14 分)

(公社)日本薬剤師会副会長 田尻 泰典

＜内容＞これまで総論・各論で解説してきた内容を踏まえつつ、ICT 化を通じて今後調剤業務に求められる変化について解説する。